

代 表 質 問		発 言 順 位 1
通 告 者	会 派 名	未 来 市 川
	総括質問者（発言方法）	国 松 ひろき 議員（初回総括2回目以降一問一答）
	補足質問者（発言方法）	

○災害対応について

- （１）令和８年熊本地震に関する本市の対応について
- （２）断水時の本市の対応について
- （３）ドローンの活用について

○令和８年８月千葉豪雨について

- （１）被害状況及び本市の対応について
- （２）ポンプ場の整備について

○市川市民納涼花火大会について

- （１）警備体制について
- （２）ゴミの対応について

○子育て環境について

- （１）保育補助者雇上費加算の現状及び課題について
- （２）保育体制強化費加算の現状及び課題について
- （３）風水害時における幼保施設への対応について
- （４）こども誰でも通園制度の現状及び課題について

○害獣対策について

- （１）農地における害獣被害の現状及び課題について
- （２）市街地における害獣被害の現状及び課題について

代 表 質 問		発 言 順 位 2
通 告 者	会 派 名	創生市川・自民党
	総括質問者（発言方法）	稲 葉 健 二 議員（初回総括2回目以降一問一答）
	補足質問者（発言方法）	

○八幡市民交流館ニコットについて

- （１）休館日について
- （２）屋外広場と外部トイレについて
- （３）利用者の使い方について
- （４）駐輪場及びベビーカー置き場について

○安全安心なまちづくりについて

- （１）市民マナー条例の現状及び課題について
- （２）マナーサポーターの現状と今後について
- （３）加熱式タバコを含む路上喫煙対策について
- （４）公共喫煙所の設置について
- （５）防犯まちづくり基本計画（第四次）について

○保健行政について

- （１）年齢層別の各種検診並びに健康診断の受診率の現状及び課題について
- （２）健康増進法等に基づき実施される健康診査の現状について
- （３）現在行われていない検診メニューについて
- （４）検診の受診率を上げることにについて

○子どもたちを取り巻く環境について

- （１）市立幼稚園基幹園の今後について
- （２）幼保施設等巡回支援事業について
- （３）幼児教育推進事業について
- （４）子どもの発達に関する相談について
- （５）私立幼稚園の小学校との連携及び情報共有について

○子どもたちの放課後の居場所について

- （１）放課後保育クラブの現状について
- （２）放課後保育クラブの今後の運営の方向性及び考え方について

- (3) 放課後子ども教室の現状及び課題について
- (4) 放課後子ども教室の今後の運営の方向性及び考え方について
- (5) 事業間の連携と災害時の対応について

○芸術文化について

- (1) 現在の文化施設の活用状況と課題について
- (2) 市が保有する文化財産の活用方法について
- (3) 美術館構想について
- (4) 駅前ミュージアムの活用について
- (5) 市川市芸術祭・文化祭について
- (6) 芸術文化振興の基本的な考え方について

代 表 質 問		発 言 順 位 3
通 告 者	会 派 名	日 本 共 産 党
	総括質問者（発言方法）	清 水 みな子 議員（初回総括2回目以降一問一答）
	補足質問者（発言方法）	

○令和8年8月千葉豪雨及び今後の豪雨対策について

- （1）床上・床下浸水の消毒について
- （2）事務所・店舗の浸水に対する補償について
- （3）市営住宅・県営住宅の提供について
- （4）災害ごみの回収について
- （5）放置車両について
- （6）自動雨水排水ポンプの稼働について

○熊本地震に係る被災地支援と課題について

○公園のトイレ整備について

- （1）洋式化について
- （2）菅野駅北口公園のトイレ設置について

○和洋学園国分校舎を活用した特別支援学校の増設について

- （1）取得の経緯について
- （2）今後の見通し、スケジュールについて

○市立学校における修学旅行費用などの保護者負担について

○政策決定プロセスにおける住民意見の反映について

代 表 質 問		発 言 順 位 4
通 告 者	会 派 名	公 明 党
	総括質問者（発言方法）	宮 本 均 議員（初回総括2回目以降一問一答）
	補足質問者（発言方法）	小山田 なおと 議員（一問一答）

○議案第30号 令和8年度市川市一般会計補正予算（第3号）について

- ・ 歳入 第17款第12項第1目 財政調整基金繰入金10億2,000万円および第20款第1項 市債4億1,670万円について、それぞれの計上した経緯、金額の詳細を伺う

○児童発達支援センターあおぞらキッズ・おひさまキッズの一元化について

- （1）あおぞらキッズ・おひさまキッズ間の交流や連携強化を図る等の準備期間における具体的な取り組みについて
- （2）一元化による職員数の増減はあるのか
- （3）従来の「医療型」児童発達支援センターが持っていた専門性（理学療法、作業療法、医師・看護師による医療的ケアの体制）の低下にならないか
- （4）すべての障害種別を一つの基準で受け入れることにより、障害の特性に応じたノウハウの蓄積が薄まり、一般的な支援に留まってしまう恐れはないか

○こどもたちや地域で暮らしている方への物価高騰に対する食の支援について

（小山田なおと議員）

- （1）こどもの居場所づくり支援事業について
 - ・ 現状と評価について
- （2）いちカレ事業について
 - ・ 現状と評価について

○公共施設トイレ洋式化事業について

- ・ 補正予算で事業化した経緯とその内容について

○特別支援学校の整備について

（小山田なおと議員）

- ・ 特別支援学校増設事業について
 - ・ 経緯と概要について

○信篤公共施設整備事業について

- ・ 公民連携による再編・整備事業のうち民間施設について

○災害対応について

(1) 災害時の対応について

ア. 災害時における通信手段の確保のための支援について

イ. 断水時における対応、水の確保について (小山田なおと議員)

ウ. 車中泊により避難生活をしている避難者への支援の現状について
(小山田なおと議員)

(2) 千葉豪雨における被害等への対応について

ア. 道路冠水センサーの活用と現状について (小山田なおと議員)

イ. 土砂災害警戒レベル4および5の避難指示発令状況について
(小山田なおと議員)

ウ. 雨量計の現状について (小山田なおと議員)

エ. 道路上の被災車両への対応について (小山田なおと議員)

オ. 家屋等の消毒の現状について (小山田なおと議員)

カ. 被災された飲食店・商店街等への支援の現状について
(小山田なおと議員)

キ. 市内主要河川における豪雨対策の市の認識について
(小山田なおと議員)

ク. 国道298号（東京外かく環状道路）における豪雨対策の現状について
(小山田なおと議員)

ケ. 国道14号、県道283号若宮西船市川線における豪雨対策の現状について

コ. 見舞金等の対象とならない世帯に今後必要な支援措置を講じることについて、市の考えを伺う

○戸建て住宅を利用した共同居住型賃貸住宅（シェアハウス）の現状と課題について
(小山田なおと議員)

代 表 質 問		発 言 順 位 5
通 告 者	会 派 名	新 し い 流 れ
	総括質問者（発言方法）	門 田 直 人 議員（初回総括2回目以降一問一答）
	補足質問者（発言方法）	沢 田 あきひと 議員（一問一答）

○豪雨対策について

- （１）曾谷、宮久保などの床上・床下浸水の被害状況について
- （２）床上浸水被害に遭われた住民への対応について
- （３）水害ハザードマップにおける内水氾濫の想定について
- （４）下水道管のキャパシティー不足への対応など、豪雨対策の充実について
- （５）アンダーパスなど市内の冠水注意箇所の被害と対策について
- （６）千葉豪雨の被害を踏まえた課題について

○デジタル地域通貨 I C H I C O について

- （１）秋・冬キャンペーンの狙いについて
- （２）還元総額５億円の費用対効果について
- （３）財政調整基金を活用する意味について

○公共施設トイレ洋式化事業について

- ・ ５億6,000万円という財政調整基金を活用する意味について

○和洋学園国分校舎を活用した特別支援学校の増設（案）について

- （１）特別支援学校を増設することとした背景及び要因について
- （２）国分校舎の利用の考え方について
- （３）校舎等の整備計画について
- （４）土地建物の売買に関する合意書について
- （５）運用開始までのスケジュールについて

○違法建築疑惑について

- （１）市内既存建築物に係る建築計画概要書及び検査済証の状況並びに現況との整合性について
- （２）固定資産税の課税について

○ドナーミルク制度に係る本市の認識について

（沢田あきひと議員）

○高齢者の補聴器の購入費助成制度について

(沢田あきひと議員)

- (1) 制度の活用状況について
- (2) 制度の対象者を非課税世帯に限定していることについて
- (3) 制度の利用に係る周知及び支援について

代 表 質 問		発 言 順 位 6
通 告 者	会 派 名	地域政党チームいちかわ
	総括質問者（発言方法）	野 口 じゅん 議員（初回総括2回目以降一問一答）
	補足質問者（発言方法）	

○まちづくり行政について

（１）都市計画マスタープランが目指すまちづくりについて

- ・ 主な変更点及び新たな都市計画マスタープランにおける官民連携の位置付けについて

（２）地域資源を生かした官民連携のまちづくりについて

ア．現状と課題について

イ．都市計画マスタープランの改定を踏まえた今後の方向性について

（３）公共空間を活用したまちづくりについて

ア．現状と課題について

イ．都市計画マスタープランの改定を踏まえた今後の方向性について

○食を通じた支援について

（１）食を通じた重層的支援の考え方について

ア．食の支援が求められる社会的背景について

イ．重層的支援体制整備事業における食の役割と相談支援への接続について

（２）本市の食を通じた支援について

ア．生活困窮者等を対象とした食を通じた支援について

イ．こども食堂等への支援について

（３）官民連携による持続可能な食を通じた支援について

ア．地域のこども食堂等と連携したフードパントリーについて

イ．食を通じた重層的支援における官民連携について

ウ．持続可能な官民連携における市の役割について

○障害のある子どもの学びと卒業後の地域生活について

（１）特別支援教育の現状と方向性について

- ア. 特別支援学校及び特別支援学級の児童生徒数が増加している現状について
 - イ. 就学先の決定における考え方について
 - ウ. 各学びの場における支援体制について
- (2) 市立須和田の丘支援学校の教育環境について
- ア. 校舎再編の内容及び施設上の課題への対応について
 - イ. 校舎再編後の学部配置について
 - ウ. 高等部の通学支援について
- (3) 卒業後を見据えた支援について
- ア. 相談支援体制について
 - イ. 卒業後の学びと地域とのつながりについて
 - ウ. 創作活動等を通じた社会参加について

代 表 質 問		発 言 順 位 7
通 告 者	会 派 名	いちかわ市民クラブ
	総括質問者（発言方法）	中 町 け い 議員（初回総括2回目以降一問一答）
	補足質問者（発言方法）	

○大雨被害時における対応と諸課題について

- （１）インフラ施設におけるボトルネックについて
 - ア．冠水の主な要因について
 - イ．鬼高及び二俣地域における冠水について
 - ウ．調整池における課題について
- （２）車の避難先について
- （３）冠水時の交通規制について
- （４）排水ポンプ車の運用について
- （５）地域型小規模土のうステーションについて
- （６）災害見舞金の改定及び臨時見舞金の支給について

○公共施設における屋上の使い方について

- （１）太陽光発電や蓄電池設置の取り組み状況について
- （２）災害時の有効性について

○市民プール閉鎖後の諸課題について

- （１）市民プール閉鎖後の代替措置について
- （２）クリーンスパ市川の活用について
- （３）簡易型公園プールの増設について

○保健行政について

- （１）骨粗しょう症にかかる簡易測定の取り組みについて
- （２）すい臓がん早期診断プロジェクトに対する見解について

○教育行政について

- （１）放課後子ども教室における諸課題について
- （２）ミニみどり号の教育活用について
- （３）和洋学園国分校舎を活用した特別支援学校の増設案について

代 表 質 問		発 言 順 位 8
通 告 者	会 派 名	自 由 民 主 の 会
	総括質問者（発言方法）	加 藤 圭 一 議員（初回総括2回目以降一問一答）
	補足質問者（発言方法）	細 田 伸 一 議員（一問一答）

○災害対応について

（１）被害状況や避難情報を周知する際の雨量や震度等の数値について

（細田伸一議員）

（２）令和８年８月千葉豪雨の対応状況について

ア．床上・床下浸水被害への対応について

（細田伸一議員）

イ．罹災証明の発行について

（３）令和８年８月千葉豪雨の被害対応に必要な経費の財源について

○ＩＣＨＩＣＯについて

（細田伸一議員）

（１）秋・冬キャンペーンにおいて財源となる、財政調整基金の使用基準について

（２）ＩＣＨＩＣＯを使用しない（できない）方々への配慮について

（３）ＩＣＨＩＣＯの政策的目標について

○市川市平和啓発事業について

（細田伸一議員）

・ 平和学習青少年派遣事業について

○公共施設マネジメントについて

（１）公共施設管理の適正化について

（２）市川市公共施設整備基金について

○いちかわクリーンエネルギー株式会社の設立経緯と報告第34号の内容について

○基金の運用について

○市営住宅について

・ 入居条件、状況、手続きについて